



代表理事組合長 鮫島忠雄

新年あけまして

おめでとうございます

組合員並びに地域の皆様方におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、日頃より当JAの事業運営に格別のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

令和2年1月に確認された新型コロナウイルスは、全世界で急速に感染が拡大し、東京五輪等が延期されるなど、社会・経済に大きな影響を与

え、コロナ禍による価値観や行動が変容しており、収束後は新たな生活様式への対応が求められています。

また、国際貿易交渉については、TPP11や日EU・日英EPA等の発行、RCEPへの署名など、国際的な経済連携の発展による関税削減等により国内農業生産への影響が懸念されることから、今後の動向に注視していく必要があります。

昨年のJA管内の農業生産においては、大きな気象災害による被害もなく、サトウキビについては、平年以上の収量・品質が見込まれておりますが、サツマイモ関係については、基腐病の被害が一昨年と同様に発生しております。

引き続き、県、市町と協力し、再生産が確保できるよう国への要望をして参りました。

また、新型コロナウイルスの影響で、牛肉の消費等を危惧してりましたが、国による生産基盤拡充加速化事業の活用により、繁殖雌牛頭数は、8100頭と増頭が図られ、子牛価格も比較的安定した取引引きがなされました。

今後も農業及び農協を取り巻く環境は、厳しい状況となることが想定されますが、農政連と一体となり、農政活動に取り組んで参ります。結びに、新しい一年が皆様方にとりまして、より良い年になることを心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

○常勤理事
代表理事組合長

鮫島 忠雄

管理経済常務

小山 重和

信用共済常務

古市 修二

○理事

脇田 峰生

折口 金吉

基 威津雄

寺田 幸広

鎌田 昭一

砂坂 浩一郎

岩川 孝行

岩川 原造

永浜 三津子

岩元 宮子

○代表監事

日高 精太

○常勤監事

古市 康秋

○監事

後庵 和信

石堂 正和

○参与

鎌田 恵

